

防犯アンケート（概要報告）

令和5年（2023年）1月に豊中市電子申込システムにて実施した防犯アンケート結果は下記のとおりです。

【期間】

令和5年（2023年）1月4日～1月31日

【方法】

豊中市電子申込システムにて（インターネット上）

【実施する理由】

見守りカメラ事業、青色回転灯防犯パトロールカー補助等、防犯に関する事業につきまして、今後の施策の参考とするため。

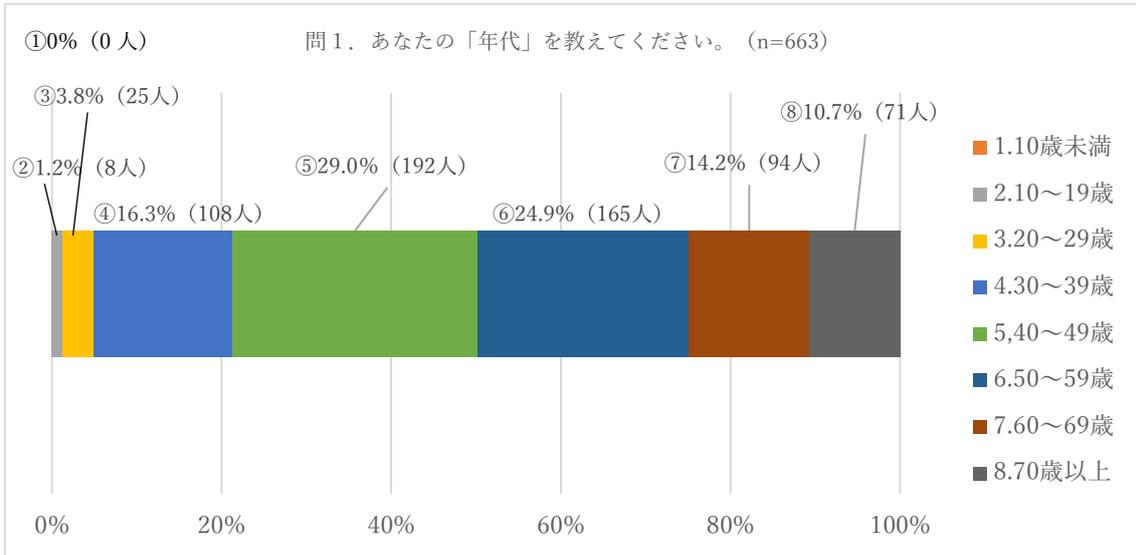
【対象】

豊中市民

【回答者】

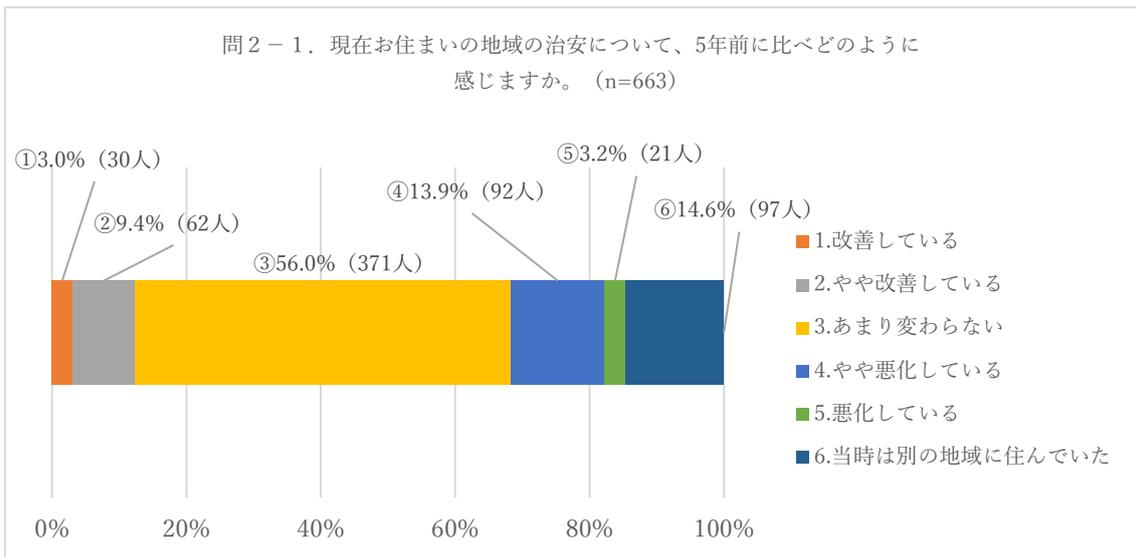
663人

(問1. あなたの「年代」を教えてください。)



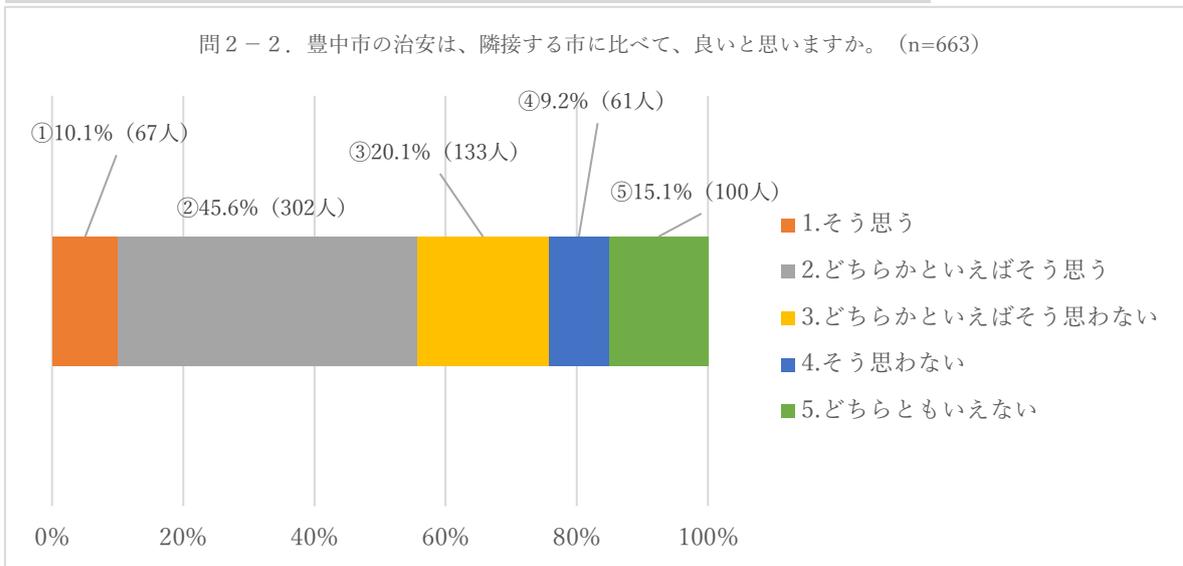
回答者は、40代が一番多く、40,50代で半分以上を占めています。60代以上の方もおられますが、インターネット上でのアンケートであり、他の年代より少なかった可能性があります。

(問2-1. 現在お住まいの地域の治安について、5年前に比べてどのように感じますか。)



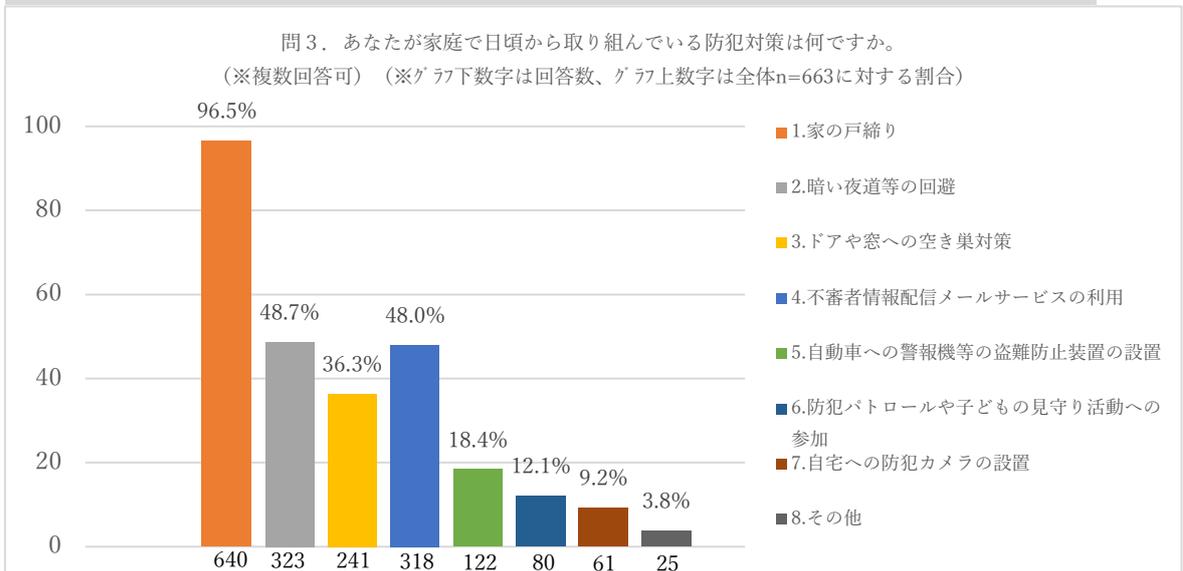
最近5年間の治安の変化については、「あまり変わらない」が50%強である一方、「やや改善している」よりも「やや悪化している」の回答数が多くなっています。

(問2-2. 豊中市の治安は、隣接する市に比べて、良いと思いますか。)



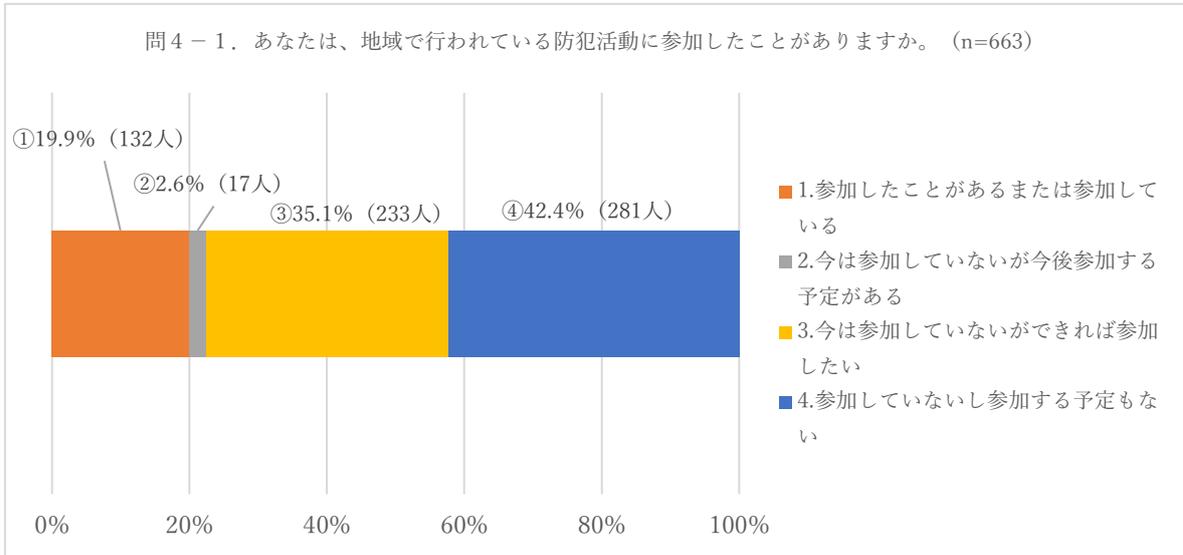
治安に関する隣接市との比較については、「どちらかというが良い」が最も多く約46%を占めますが、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせて約30%がマイナスの意見となっています。

(問3. あなたが家庭で日頃から取り組んでいる防犯対策は何ですか。(※複数回答可))



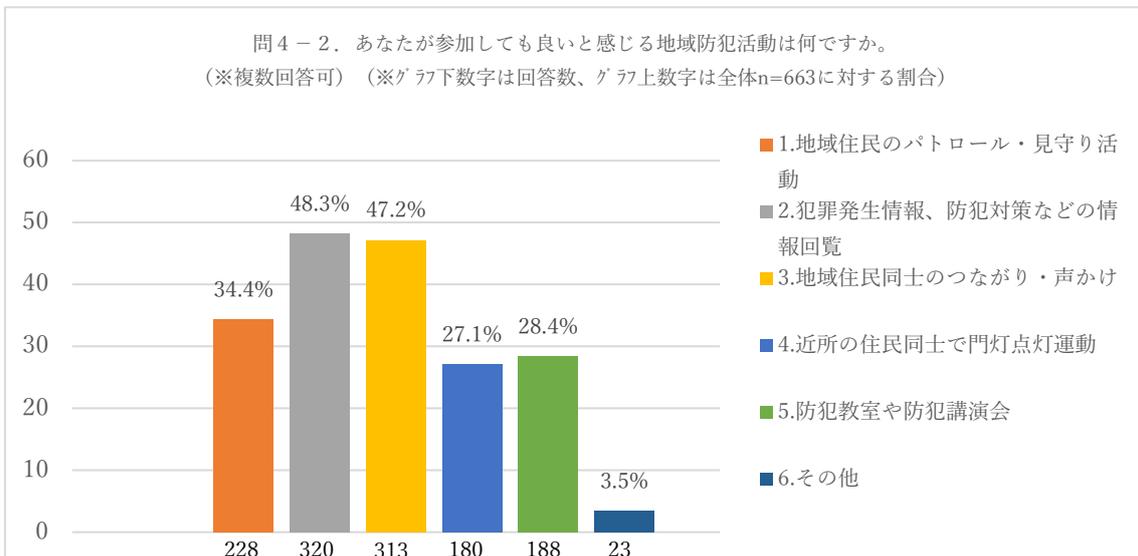
防犯対策として、盗難防止装置などハード面での整備や見守り活動など地域活動への参加といった数値は低くなっています。

(問4-1) あなたは、地域で行われている防犯活動に参加したことがありますか。



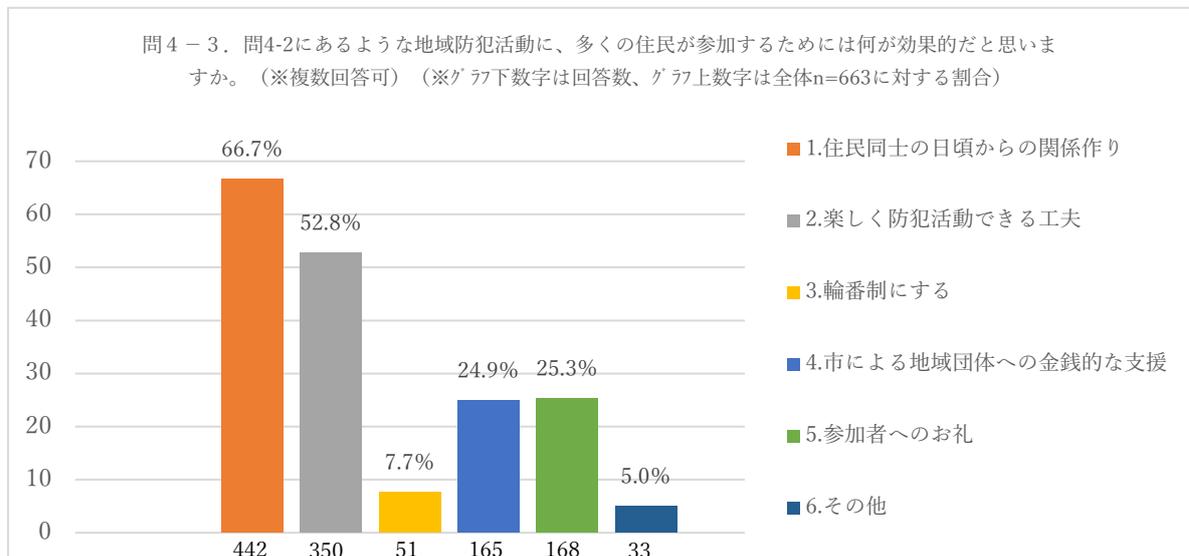
地域の防犯活動について、「参加したことがあるまたは参加している」、「今は参加していないが今後参加する予定がある」で約2割強ですが、「今は参加していないができれば参加したい」が約35%となっており、参加の意思がある方が一定数おられます。

(問4-2) あなたが参加しても良いと感じる地域防犯活動は何ですか。(※複数回答可)



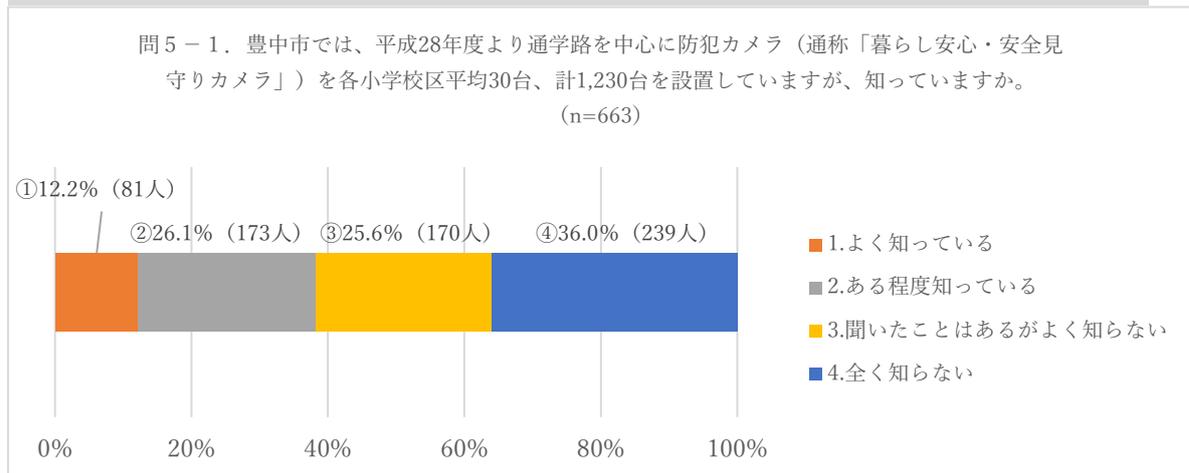
参加しても良いと思う防犯活動は、「犯罪発生情報、防犯対策などの情報回覧」と「地域住民同士のつながり・声かけ」が多く、「地域住民のパトロール・見守り活動」も約35%あることから、地域での防犯活動への参加意識が認められます。

(問4-3) 問4-2にあるような地域防犯活動に、多くの住民が参加するためには何が効果的だと思いますか。(※複数回答可)



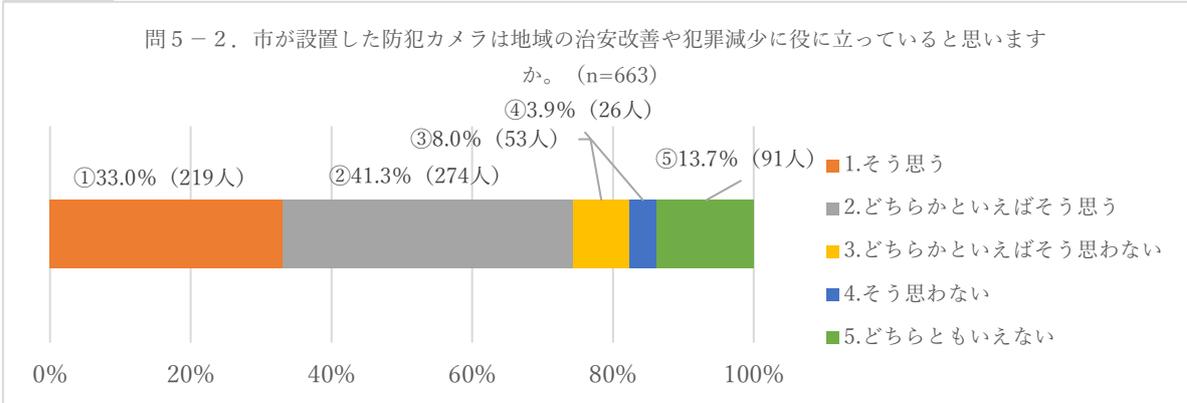
地域防犯活動のために必要となる要素は、「住民同士の日頃からの関係作り」が約67%と多くを占めており、地域コミュニティの重要性が認められます。また、「楽しく防犯活動できる工夫」も約半数強を占めており、金銭的な支援よりも、楽しんでできる工夫が重要と認められます。

(問5-1) 豊中市では、平成28年度より通学路を中心に防犯カメラ(通称「暮らし安心・安全見守りカメラ」)を各小学校区平均30台、計1,230台を設置していますが、知っていますか。



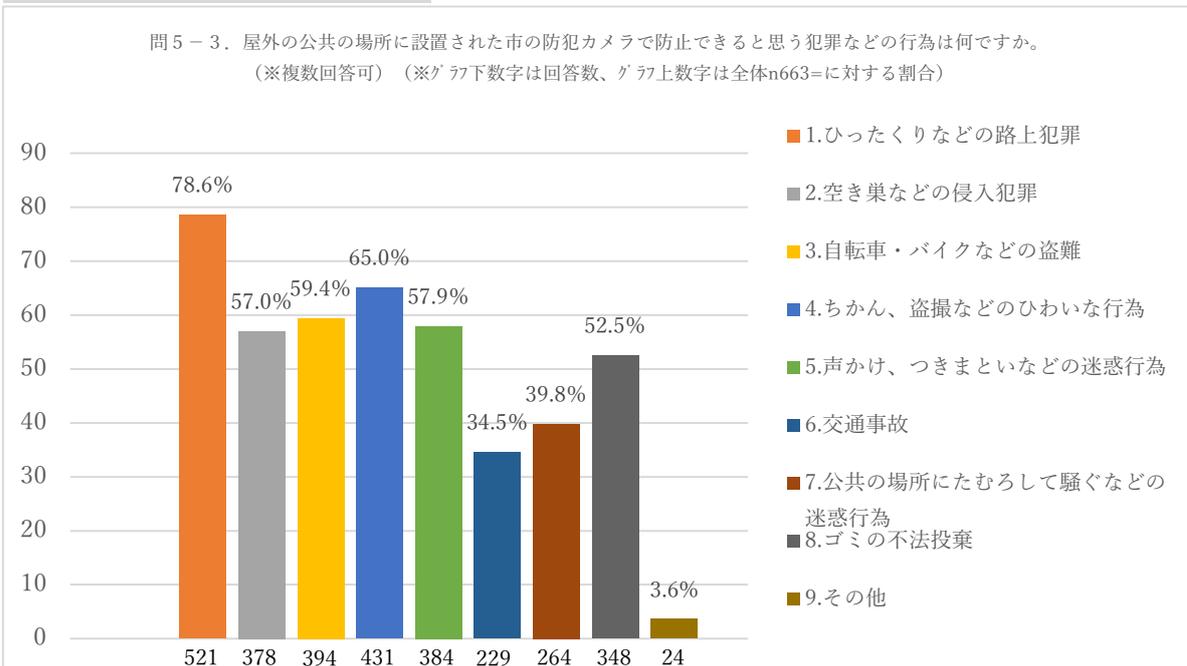
見守りカメラの認知度については、設置時の全校区でのワークショップや広報誌での特集を行ってきましたが、「全く知らない」が1/3強をしめており、見守りカメラをより広く周知することが求められます。

(問5-2) 市が設置した防犯カメラは地域の治安改善や犯罪減少に役に立っていると思いますか。



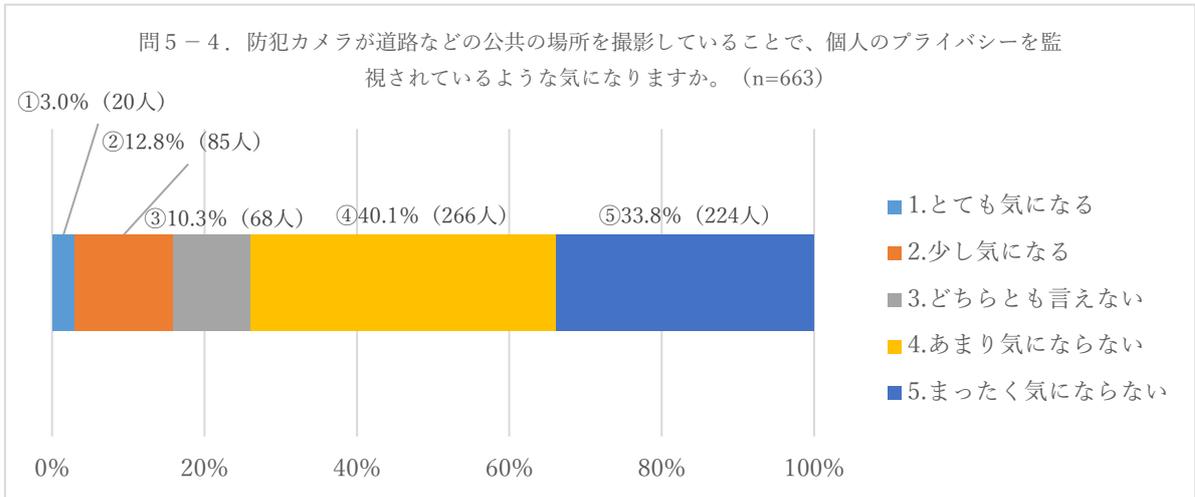
防犯カメラの効果については、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が約 3/4 を占めており、市民の意識としては、防犯カメラは地域の治安改善や犯罪減少に役に立つ効果があると考えられています。

(問5-3) 屋外の公共の場所に設置された市の防犯カメラで防止できると思う犯罪などの行為は何ですか。(※複数回答可)



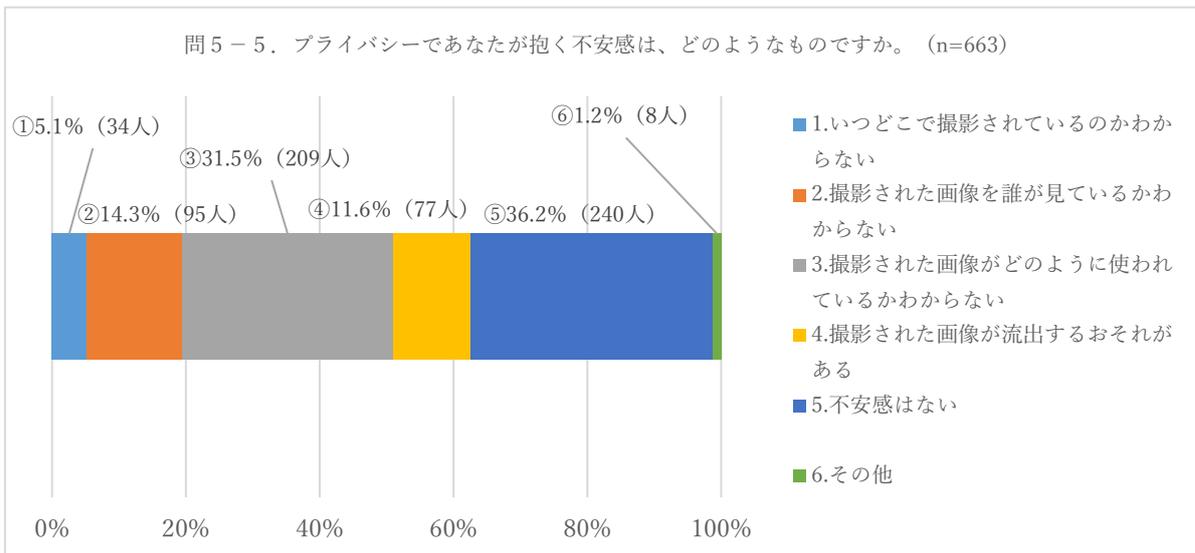
防犯カメラで防止できる犯罪種別については、「ひったくりなどの路上犯罪」が多く、続いて「ちかん、盗撮などのひわいな行為」「自転車・バイクなどの盗難」の順で数値が高くなっています。市民の認識として、防犯カメラは様々な犯罪に対して抑止力があると思われています。

(問5-4) 防犯カメラが道路などの公共の場所を撮影していることで、個人のプライバシーを監視されているような気になりますか。



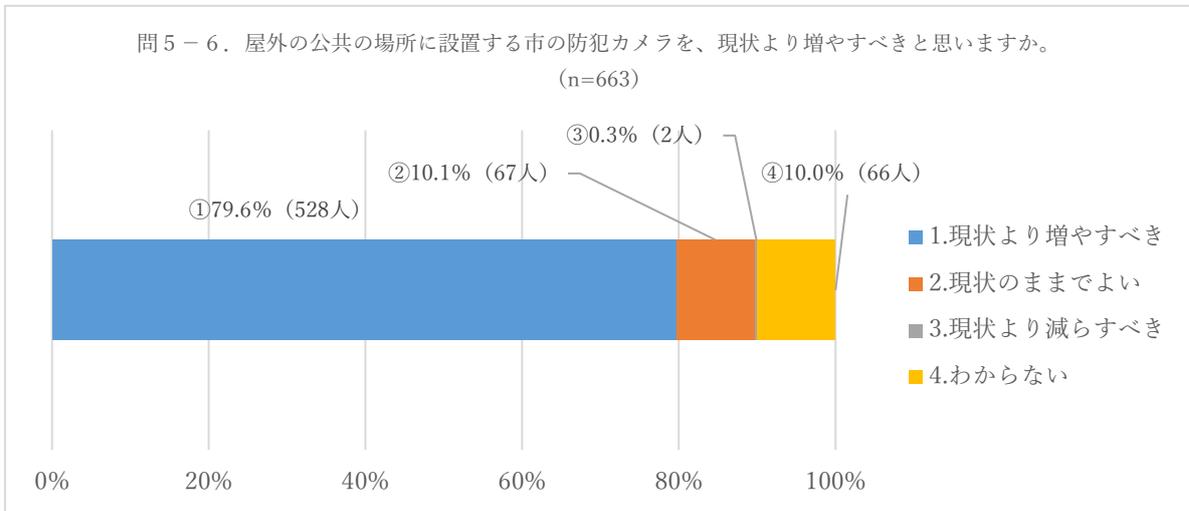
防犯カメラの撮影については、「まったく気にならない」「あまり気にならない」をあわせて約3/4と多くを占めており、多くの方が公共の場における防犯カメラ撮影についてプライバシーをあまり気にされていないと言えますが、一方で「とても気になる」「少し気になる」とあわせて約15%あり、プライバシーについて気にされている人も一定おられると言えます。

(問5-5) プライバシーであなたが抱く不安感は、どのようなものですか。



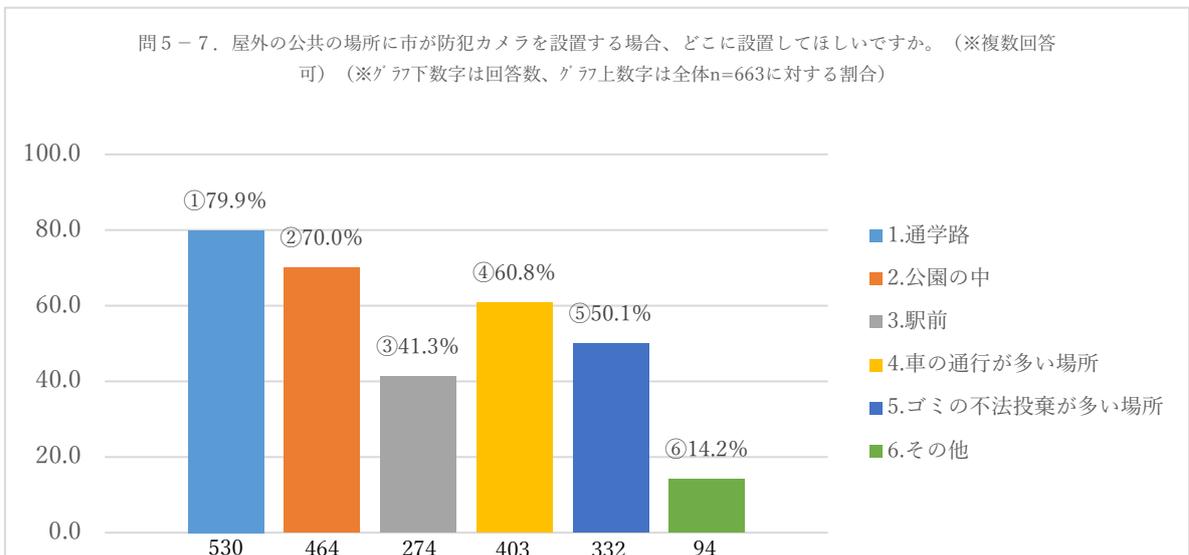
プライバシーで抱く不安について、「不安感はない」が約36%ですが、約63%の人は何らかの不安があると回答されています。その中で、「撮影された画像がどのように使われているかわからない」との回答が最も多く、画像の運用に関する不安があることがうかがえます。

(問5-6) 屋外の公共の場所に設置する市の防犯カメラを、現状より増やすべきと思いますか。



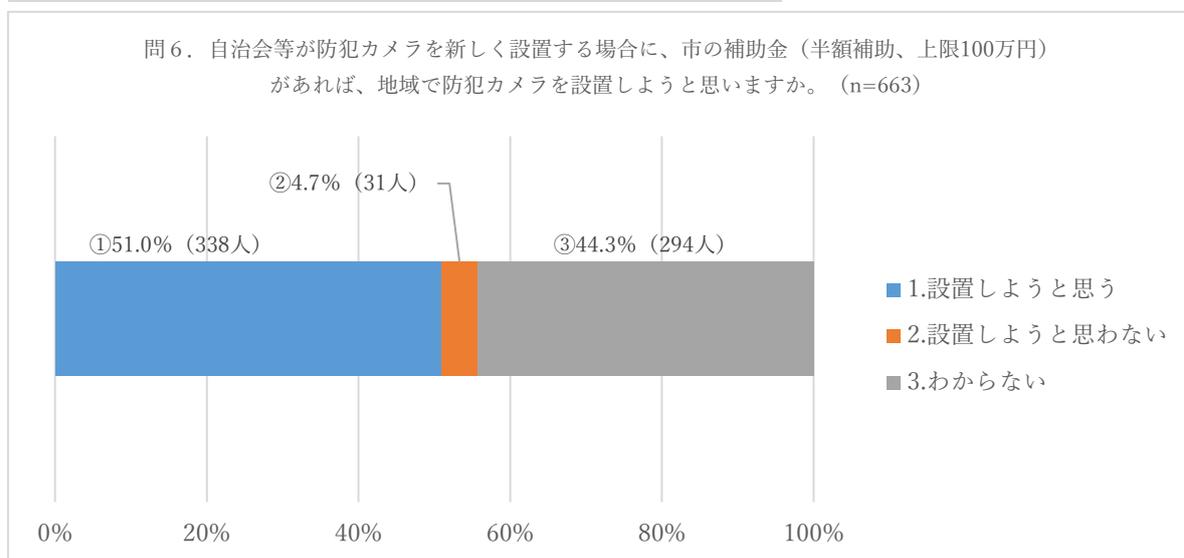
市の防犯カメラを「現状より増やすべき」が約 8 割あり、アンケートに回答された方の多くが防犯カメラ増設を希望しておられます。

(問5-7) 屋外の公共の場所に市が防犯カメラを設置する場合、どこに設置してほしいですか。(※複数回答可)



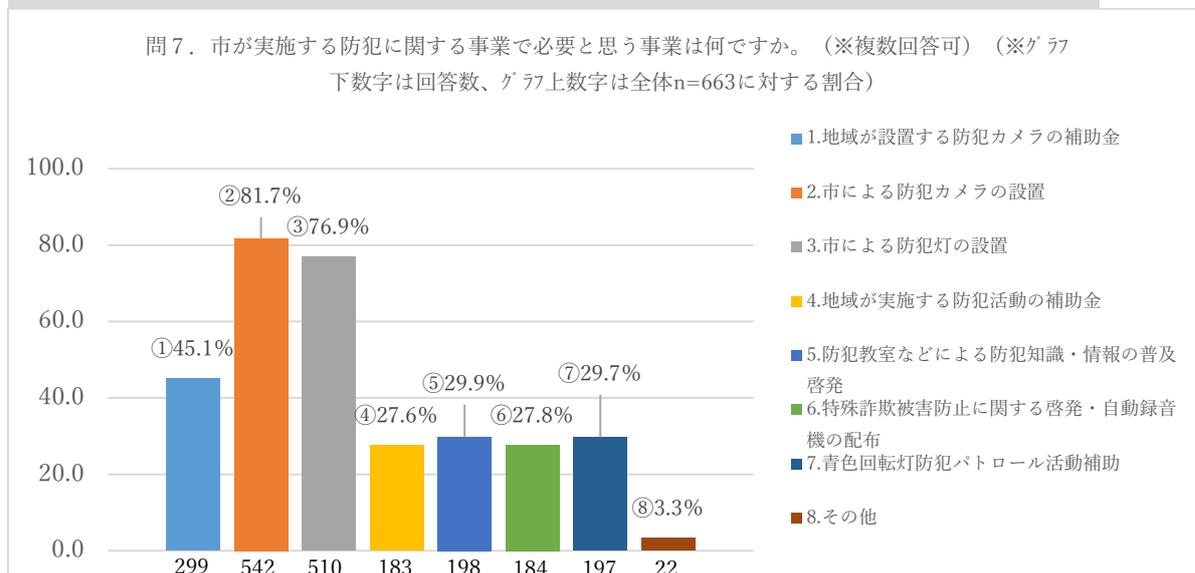
防犯カメラを設置する場所については、「通学路」「公園の中」が多く、「車の通行が多い場所」が続いています。

(問6) 自治会等が防犯カメラを新しく設置する場合に、市の補助金(半額補助、上限100万円)があれば、地域で防犯カメラを設置しようと思いますか。



自治会カメラに対する設置補助については、「設置しようと思う」が半数で市補助金を活用したいというニーズがあります。

(問7) 市が実施する防犯に関する事業で必要と思う事業は何ですか。(※複数回答可)



市が実施する防犯に関する事業については、「市による防犯カメラの設置」「市による防犯灯の設置」の2つが突出して多く、ハード面での整備が期待されています。

次に、複数の質問項目についてクロス集計を行いました。

【クロス集計①】

「年代」と「お住まいの治安」の関係

問1 年代

問2-1 お住まいの治安

		問1.年代								
クロス集計①	回 答	回答	10歳未満	10～19歳以下	20～29歳以下	30～39歳以下	40～49歳以下	50～59歳以下	60～69歳以下	70歳以上
		回答数	0	8	25	108	192	165	94	71
問2-1.お住まいの治安	1.改善している	20	0	0	1	2	4	1	5	7
	2.やや改善している	62	0	0	0	5	14	15	14	14
	3.あまり変わらない	371	0	5	9	35	115	106	55	46
	4.やや悪化している	92	0	3	2	20	29	25	12	1
	5.悪化している	21	0	0	2	3	7	6	2	1
	6.当時は別の地域に住んでいた	97	0	0	11	43	23	12	6	2

お住まいの治安については、年代ごとで大きな差はありませんでした。

【クロス集計②】

「年代」と「地域での防犯活動参加について」の関係

問1 年代

問4-1 地域での防犯活動参加について

		問1.年代								
クロス集計②	回 答	回答	10歳未満	10～19歳以下	20～29歳以下	30～39歳以下	40～49歳以下	50～59歳以下	60～69歳以下	70歳以上
		回答数	0	8	25	108	192	165	94	71
問4-1.地域での防犯活動参加について	1.参加したことがあるまたは参加している	132	0	0	1	8	45	35	22	21
	2.今は参加していないが今後参加する予定がある	17	0	0	1	4	5	3	0	4
	3.今は参加していないができれば参加したい	233	0	5	9	37	65	57	38	22
	4.参加していないし参加する予定もない	281	0	3	14	59	77	70	34	24

地域での防犯活動参加については、40歳以上で「参加したことがあるまたは参加している」が多くなっています。40歳未満では「参加していないし参加する予定もない」が多くなっています。

【クロス集計③】

「年代」と「参加してもよい地域防犯活動」の関係

問1 年代

問4-2 参加してもよい地域防犯活動

		問1.年代								
クロス集計③	回 答	回答	10歳未満	10～19歳以下	20～29歳以下	30～39歳以下	40～49歳以下	50～59歳以下	60～69歳以下	70歳以上
		回答数	0	15	47	205	353	315	192	125
問4-2.参加してもよい地域防犯活動	1.地域住民のパトロール・見守り活動	228	0	3	9	24	76	61	37	18
	2.犯罪発生情報・防犯対策などの情報回覧	320	0	3	14	57	87	82	45	32
	3.地域住民同士のつながり・声かけ	313	0	4	9	53	84	68	54	41
	4.近所の住民同士で門灯点灯運動	180	0	3	6	34	51	46	25	15
	5.防犯教室や防犯講演会	188	0	2	9	33	48	50	29	17
	6.その他	23	0	0	0	4	7	8	2	2

参加してもよい地域防犯活動については、40歳未満で「地域住民のパトロール・見守り活動」が少なくなっています。世代的に仕事や子育て等があり参加が難しい可能性があります。一方「犯罪発生情報・防犯対策などの情報回覧」や「地域住民同士のつながり・声かけ」は多くなっています。

【クロス集計④】

「見守りカメラの認知」と「見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果」の関係

問5-1 見守りカメラの認知

問5-2 見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果

		問5-1.見守りカメラの認知				
クロス集計④	回 答	回答	1.よく知っている	2.ある程度知っている	3.聞いたことはあるがよく知らない	4.全く知らない
		回答数	81	173	170	239
問5-2.見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果	1.そう思う	219	43	64	46	66
	2.どちらかといえばそう思う	274	28	83	82	81
	3.どちらかといえばそう思わない	53	4	12	19	18
	4.そう思わない	26	3	4	4	15
	5.どちらともいえない	91	3	10	19	59

「見守りカメラの認知」について知っている人の方が、知らない人に比べて「見守りカメラの治安維持・犯罪減少効果」が高くなっています。

【クロス集計⑤】

「見守りカメラのプライバシー」と「不安感の内容」の関係

問5-4 見守りカメラのプライバシー

問5-5 不安感の内容

問5-4.見守りカメラとプライバシー							
クロス集計⑤	回答	回答	1.とても気になる	2.少し気になる	3.どちらとも言えない	4.あまり気にならない	5.まったく気にならない
		回答数	20	85	68	266	224
問5-5.不安感の内容	1.いっどこで撮影されているかわからない	34	3	10	8	13	0
	2.撮影された画像を誰が見ているかわからない	95	5	21	16	34	19
	3.撮影された画像がどのように使われているかわからない	209	10	43	30	101	25
	4.撮影された画像が流出するおそれがある	77	2	10	7	38	20
	5.不安感はない	240	0	0	7	76	157
	6.その他	8	0	1	0	4	3

「見守りカメラとプライバシー」で気になる人の「不安感の内容」として、「撮影された画像がどのように使われているかわからない」が多くを占めています。

【クロス集計⑥】

「見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果」と「見守りカメラを増やすべきか」の関係

問5-2 見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果

問5-6 見守りカメラを増やすべきか

問5-2.見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果							
クロス集計⑥	回答	回答	1.そう思う	2.どちらかといえばそう思う	3.どちらかといえばそう思わない	4.そう思わない	5.どちらともいえない
		回答数	219	274	53	26	91
問5-6.見守りカメラを増やすべきか	1.現状より増やすべき	528	190	214	45	20	59
	2.現状のままでよい	67	14	40	4	4	5
	3.現状より減らすべき	2	1	0	0	1	0
	4.わからない	66	14	20	4	1	27

「見守りカメラを増やすべきか」について、「見守りカメラの治安改善・犯罪減少効果」のどの回答層においても「現状より増やすべき」が多くを占めています。